

恩師だより



齋藤 典正 先生

空飛ぶ風船など、生徒たちや先生方と共に作り上げていく喜びや達成感を感じました。その当時、一緒に取り組んだ生徒たちの顔が思い浮かびます。

卒業生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。皆様におかれましては多方面でご活躍されていることと思います。私は今年、60歳（還暦）を迎えます。時が経つのは早いもので、愛徳学園に赴任して29年目に入り最後のプレハブ校舎でのスタートでした。運動場の片隅で行った着任式での挨拶は今でもよく覚えています。また、震災後すぐで体育館がなく、練習場所は狭いグラウンドの限られたスペースしかありませんでしたが、バスケットボール部の顧問として生徒たちと毎日一緒に部活動に取り組んだことが思い出されます。翌年、新校舎が完成し、整った環境の中で生徒たちとの学園生活が始まりました。クラス担任をもち、新しい体育館での部活動もスタートし、毎日が充実した日々でした。学校行事では、「体育大会」で演技係の練習が思いに残っています。「学園祭」では、校内装飾を担当することが多く、全校委員と一緒に様々なことにチャレンジしました。よくこそ愛徳学園へのペットボトルアートや巨大壁画、ランプシェード、自転車の車輪を使っ

た空飛ぶ風船など、生徒たちや先生方と共に作り上げていく喜びや達成感を感じました。その当時、一緒に取り組んだ生徒たちの顔が思い浮かびます。

また、8年間、訓育部長として生徒の皆さんが、安全に安心して学園生活を送れることを目標に務めてきました。毎朝の正門での挨拶から始まり、下校時にもできるだけ正門で見送ることを心がけていました。この頃から、正門前から見える愛徳坂の素晴らしい景色や吹き抜ける風の心地良さを感じていたように思います。皆様もご存じの通り、教室から見える瀬戸内海と明石海峡大橋を見渡すことのできる景色は、私たちの学園の自慢の場所であり、その美しさに心が癒される特別な場所です。

教員としての生活も残り少なくなってきました。現在、中学生の担任をしています。素直で明るい生徒たちとの出会いに感謝して毎日を過ごしています。最後まで、謙虚な気持ち忘れずに、明るく笑顔で思いやりのある声かけや関わりができるよう取り組んでいきたいと考えています。そして、残りの人生では、ずっと続けてきた剣道において、60歳で六段、70歳で七段、80歳で八段の合格を目指そうと思っています。最後に、このような機会を与えていただいたことに深く感謝するとともに卒業生の皆様のますますのご活躍をお祈りしています。

六十回生 入会のご挨拶

岡野 真魚 寺前 真魚

この度、同窓会に入会させていただきます。六十回生の三十一名です。私達は愛徳での学校生活を通して高めた団結力があ

り、何事にも全力で取り組むことのできる学年です。分らないことも沢山ありますが、同窓会会員としてこれから精一杯頑張ります！どうぞよろしくお願ひいたします。



二十歳のご挨拶

58回生 稲葉 紀乃

私たち五十八回生は、令和六年一月八日に成人式を迎えました。また、一月六日には、神戸にあるホテルにて同窓会を行いました。卒業して二年ぶりの同級生と会い、学校生活の思い出や今の生活などを話してい

ると学園に通っていた頃が懐かしく感じられ、楽しい時間を過ごすことができました。五十八回生全員が揃うことはできませんでしたが、久しぶりに会う同級生もいて、とても良い日になりました。

学園祭

「同窓会の店」

二〇一九年以降、バザーが開催されずお休みしておりました「同窓会の店」が二〇二三年十一月三日に行われた学園祭で四年ぶりに復活しました。

今回は、学園祭の一部として同窓会室内での販売となりました。

シスター、先生方、生徒と保護者以外の来校者は同窓生のみ、バザーとは異なった初の試みでした。久々の開店に心躍る気持ちと、どうすれば皆様に楽しんで頂けるだろうかとの思いが交錯しました。

同窓会ホームページで寄贈品を募りましたところ、同窓生の方々より、お心のこもった手作り品をお送り頂き、心強く、有難く存じました。おかげさまで、色とりどり、とても華やかで可愛い品揃えとなりました。相談役の方々、サポートチームの皆様にご協力頂きまして、ポスター作製、飾りつけ、お品物の配置など和気あいあいとお店の準備をいたしました。

当日は、お天気にも恵まれ、お客様が次々と訪れてくださいました。同窓会室に掲げたシスター掘井を偲ぶお写真の前で、懐かしいシスター方、同窓生と再会され、思い出話をなされる様子が見られました。「同窓会の店」が初めての小学生たちも、お買い物を楽しんでくれました。

学園祭は中高生の学習発表の掲示や模擬店がありました。講堂での舞台発表では吹奏楽部の演奏、個人の楽器演奏やダンス、そして校長先生率いる人気バンドAKKB（愛徳・教職員・バンドだぞうです）と華やかでした。

同窓生の方々からお寄せ頂いたお品物は皆様から好評な売れ行きでした。ご協力くださいました皆様に心より御礼を申し上げます。また、次回の「同窓会の店」を開くことができますように、より多くの同窓生の皆様にお会いできますようにと願ひながらの店じまいとなりました。



同窓生だより

16回生同窓会

長谷川直子(旧姓:川中)

昨年9月30日に学園の同窓会室をお借りして、16回生の同窓会を致しました。きっかけは、シスター掘井とシスター三好にお会いしたいという話が16回生のほんの少数の間で出た事でしたが、LINEなどでこの話が広がり、16回生の同窓会をしようという事になり、シスター三好が神戸においてになる時という事で日にちもすぐに決まりました。とても残念な事に、その後、シスター掘井の帰天のお知らせが入り、シスター掘井にお会いする事は叶いませんでしたが、シスター三好、田淵先生、小椋先生、福田先生、津高先生がおいでく

ださり、25名の16回生と共に同窓会を開く事ができました。中には数十年も会う事がなかった友との再会に話が尽きる事のない、あつという間の数時間でした。そして、松浦校長先生のお話をうかがう機会にも恵まれ、震災後に立替えられた現在の校舎の案内もしていた頂きました。私たち16回生にとっては「新しい校舎」ですが、窓から臨む瀬戸内海を見渡す景色は、今も昔も変わる事なく美しく、皆の心に学園での思い出が広がった事でしょう。皆で別れる前に、学園の門のそばにある聖堂に行き、シスター掘井と今は亡き学友のために祈りを致しました。その後、二次会を致しましたが、宇加谷先生もおいでになるといってサプライズがありました。たつ



た一日の再会の時ではありましたが、皆にとってかけがえのない宝物となった事でしよう。最後になりましたが、私たち16回生の同窓会のためにお願いいただいたシスター、先生方、そして、松浦先生に感謝申し上げます。

『17回生還暦+1同窓会』

三原 容子

還暦を過ぎて、やっと実現できた同窓会のご報告です。静岡からお招きしたシスター三好を囲んでの、穏やかな集いとなりました。

シスターからのお言葉は、「棺に入るまで忘れてはいけない2つの事、それは心からの笑顔と感謝。」という内容でした。久しぶりにシスターのお話を聞いて私達は皆、制服を

着ている自分に戻ったような安心した気持ちになりました。笑顔も感謝も、自分と周りを幸せにできる凄い技なんだと改めて思いました。

大切な人達を幸せにして自分も幸せにしている事は、少し見方を変えれば、そんなに難しい事ではないのかもしれない。愛徳生として、この様な生きる為の豊かな知恵をたくさん学べた事は、私達卒業生の一生の宝物です。

自分の棺には、たくさんの幸せな思い出と時間を詰められる様に、毎日を生きたいと、心新たにしたい一日でした。

感謝のうちに。



45回生 高田 仁奈

(旧姓:大段)

愛徳学園同窓生の皆様、こんにちは。45回生の高田仁奈(旧姓:大段)と申します。幼稚園から高校まで通っていた愛徳を卒業した後は、1年間の浪人生活を経てうごん県(香川県)で医学を学び、現在はポートアイランドにある神戸市立医療センター中央市民病院で乳腺外科の医師として勤務を行っています。

乳腺外科というと、診療の内容は主に乳がんの治療です。現在、生涯で2人に1人が何らかのがんを発症すると言われていますが、とりわけ乳がんは年々その数が増加しており、直近では日本人女性の9人に1人が発症するというデータがあります。それも、大腸がんや肺がんなど他の多くのがんが高齢の方に多いのに対して、乳がんは45歳前後から発症率が上がり始め、55歳前後までそのピークが続きます。乳がんだけでなく多くの悪性腫瘍は早期発見が根治、あるいは「より長い寿命(生存率)の向上とも言えます」につながるため、多くの自治体では40歳から検診の案内が届くような対策が取られています。ただ、乳がん自体は30代、早い人で20代からでも発症しうるがんです。私は今33歳ですが、自分より年下の患者さんも稀にいらつしやいます。

乳がん検診といえば、まず頭に浮かぶのはマンモグラフィでしょうか。お胸を機械に挟んで

で圧迫してレントゲンを撮る検査です。経験したことのある方ならお分かりいただけると思いますが、痛みを伴います。しかしながら、石灰化という、小さなカルシウムの粒を発見するのに長けている唯一の検査です。乳房は母乳を作るところですので、マンモグラフィを撮るとカルシウムの粒が見られることがよくあります。それは良性のものであることも、悪性であることもあり、その悪性を疑うようなカルシウムの粒を発見するために、なるべく時間をかけずに多くの人を検査できるのがマンモグラフィです(もちろん乳房のしこりも見えますが、しこりを見つければ後述のエコー検査の方が得意です)。

乳がん検診は施設によってエコー(超音波)検査も行うことができます。こちらは薄暗い部屋で仰向けになり、ゼリーを付けてプローブと呼ばれる機械を密着・移動させ、くまなく乳房内を見ていく検査です。この検査では石灰化は見つけにくく、しかし乳房の中のしこりは小さなものでも見つけ易いので、マンモグラフィと一緒に行われることもある検査です。ただ、検査自体に時間がかかってしまうことから、一日で検診を行える人の数が限られます。

医学・医療は日々発達しており、乳がん治療も毎年新薬が出るくらい活発な状況ですが、最も重要なのが早期発見・早期治療であることは昔から変わりません。これは全てのがんに言えることで、こと私たち女性にとっては、乳がんだけでなく子

宮頸がん、子宮体がんなどの婦人科検診も積極的に受けていくのが望ましいと考えます。これらの検診も個人的には「受けなくてよいなら受けたくない」類のもので、早期で発見・治療できるメリットと、進行していた時の時間的拘束・金銭的負担など今の日常に及ぼし得る多大なるデメリットを天秤にかけて考えると、定期的な時間を取ってやっていただいた方がいいなと私は思っています。検診を受けていても進行した状態で発見されることもありますが、今の自分にとってできることを最大限で行っていくしかありません。

世の中にはたくさん情報があふれ、玉石混濁です。私は大学で医学を6年学び、今もそれを基盤として乳がんを中心に勉強しながら診療を行っています。ですので、医学に関して正しい知識、誤った情報はある程度自信をもって選別できます。それでも、情報は常に新しくアップデートされており、以前の常識が今の非常識であることも少なくありません。常に勉強していくのも自分のすべきことの一つであり、私はそれが患者さんの未来に直結するという責任を感じながら仕事をしています。ただそうやってある程度自分のやりたいようにできるのも、基となる心と体があつてこそ。適度に休み、時に周囲に助けを求めつつ、持続可能な努力を行っていくことを心がけています。私が最も大事にしている聖書の言葉は、「自分を愛するように隣人を愛しなさい」という一説で、ときおり患者さんにも「ご自身をまず大事に」と伝えていきます。患者さんの中には、自分の症状や心配を後回しにして受診が遅れ、結果的に進行がんが発見された方がいます。病気が見つかったら、自分以外のことを優先して治療が中々進まない方もいらっしゃると思います。それぞれの事情や想いは様々ですが、それらを尊重しつつ、いかにその方にとって一番良い治療を提案できるかを、多職種で相談して、日々診療にあたっています。医師と患者である前に人間同士なので、常に上手くいくわけではないのが難しいところですが、

皆様におかれましては、どうか医療機関にご縁のない健康な日々をお過ごしください。健康な日々が一つだと思いたいです(もちろん健康診断やがん検診などは受けていただいた上で!)。そして、体調を崩してしまつた時や何か病気が見つかったときに、ご自身に合った信頼のおける医療者と出会えること、そして良い結果に繋がると、心よりお祈り申し上げます。



イラスト: 59回生 藤田莉菜子

思い出を語る場所

23回生 平野 千洋

2023年7月、いつの間にか卒業後三十数年という月日が経ち、その間学園とは無縁に過ごしていた私の耳にもその訃報は届きました。
私達の世代は「校長様」とお呼びしていたシスター掘井がお亡くなりになったというお知らせ。
私自身は卒業後にお会いする機会は無かったものの、数年前に母がお会いした際には「23回生の平野さんのお母さん」とはっきり記憶されていたと聞き、驚きと共に「100歳が近づいてもまだまだお元気そうで良かった」と思っていたので大変驚きました。

そしてこのお知らせは、不思議にも私にあの頃の記憶とご縁を再び呼び戻す機会となり、同級生のお誘いもあつてお墓参りに行ってきました。
10月の穏やかな秋晴れの日、どこか遠足にでも行くような気分での場所に向かいました。

阪神西宮駅からバスで30分程、あの頃の私達のように学生も利用するバスで高台に向かい、静かで緑多い広大な墓地内に愛徳カメル修道会の墓石を発見。
春は桜、秋は紅葉を楽しめそうなその場所には他にも懐かしいシスター方のお名前があり、同級生と思い出話をする中で、またもや忘れていた記憶があれこれと蘇る懐かしさを感じました。

私達の成長を見守って下さったシスター達が眠るその場所で、プチ遠足、プチ同窓会をしながら思い出話に花を咲かせてみてはいかがでしょう。
皆さまにもあの頃の記憶とご縁を呼び戻す機会となりますように。



西宮市立山田山墓苑 5区4号
9~17時15分 西宮市甲陽園目神山町4-1
阪急甲陽園駅から徒歩5分、阪急・阪神バスあり

同窓生のお店紹介

公文式 深江北教室



同窓生の皆様、こんにちは。ここ数年、落ち着いた日々が続いておりましたが、最近になって世の中がやっと色々な事を受け入れて大きく進みだしたように感じています。そんな中、自分も「これを最後の仕事」として、昨年2月より神戸市東灘にて、『公文式教室』を引継ぎさせていただきました。学生時代「子供と関わる仕事だけはあり得ない」と思っておりましたが、他教室のスタッフを経て、自分が指導者になってしまいました（同級生の皆様、びっくりでしょ?）。今は幼児から中学生まで数十人の生徒から「先生」と呼ばれる責任を感じつつ、且つ愛徳から教わった「勉強だけではない大事な事」も伝えられたら、とも思いつつ……どちらもまだまだ学び中！です。同窓生の皆様の中には同じ「くもんの先生」もいらっしゃるのではないのでしょうか。一緒にがんばりましょう！

◆ 公文式 深江北教室

23回生 市楽玲子 (旧姓 駒津)
〒658-0013 神戸市東灘区深江北町4丁目7-7
ワイエスビル3階
TEL : 080-3776-1509



My Angel



我が家には3匹のワンちゃんがあります。愛するワンちゃんは犬ではなく家族としてかけがえのない大切な存在です。

『いつも一緒…ずっと一緒…』My Angelはそんな気持ちに寄り添い、ワンちゃんのトリミングをした毛・ブラッシングした毛で肉球をモチーフにしたチャームアクセサリーをお作りさせて頂いております。

初めてのトリミング・お誕生日など大切な記念に、また旅立ってしまった後の大切な形見として、世界にひとつだけの『タカラモノ』を残しておきませんか。送っていただきました片手山盛りいっぱいの毛のみで形を作り、型崩れしないようにハンドメイドで製作をしていきます。製作に1ヶ月~3ヶ月のお時間を頂いております。



関西で開催されますワンちゃんのイベントにもいろいろ出店をさせて頂いており、肉球チャームのサンプルの展示・パンフレットの配布・オーダーの予約・雑貨等を販売しています。

又、6月・9月・12月にドッグランを設置されているネットトヨタ神戸(株)ネットテラス西宮様とコラボで店内にてワンちゃんグッズをわいわい楽しくおしゃべりしながら作るワークショップを開催しております。

その収益のすべては保護犬・保護ネコ施設の「日本アニマルトラスト」様に寄附をさせて頂いております。

パンフレットの発送・オーダー予約・質問等はメールかお電話で承ります。いつでもお気軽にお問合せ頂ければ幸いです。

◆ My Angel

(愛するワンちゃんの毛で肉球をモチーフにチャームアクセサリーを作るお店)
14回生 山林牧子 (旧姓 船曳)
尼崎市南塚口町6-9-32 TEL 070-3789-5967
myangelpaw1@gmail.com @myangelpaw1

東京 東OG会便

2023年10月コロナ禍で延期しておりました懇親会を開催いたしました。
3回生から34回生迄多くの同窓生が集い、盛況でございました。また神戸から副会長の北本さんが出席くださったり、恩師の田淵先生がビデオレターをお送りくださったりと、新たな風も吹きました。

田淵先生、北本さんありがとうございました。ただ、皆様がお会いする事を楽しみにされていたシスター3好、ご事情により急遽ご欠席となつてしまいました事はとても残念でございました。
今回はプロジェクトを会場に持ち込みましたので、南アフリカに住む幹事(旦那さまのご転勤)からご挨拶をさせていただいたり、現地の様子をお伝えすることもできました。アンケートには「とても楽しかった」「次回も参加したい」とのお言葉が並び、幹事一同大変嬉しゅうございました。

これまでは関東近郊とお知らせしてまいりましたが、次回からは全国どちらからでもご参加頂きますと、更に交流が生まれるのでは、と話しております。ただ残念なことに次回の幹事が決まっていないう状況でございます。

世代や住んでいる場所を超えて多くの交流を作ることができ、貴重な機会でございます。

関東懇親会の幹事の役割は
①開催場所と日程の確定
②同窓会会報への投稿
③ネットを使つての出席確認

などです。今回作業の簡素化を行いましたので、あまりご負担をお掛けすることはないかと存じます。
フルタイムで働いていらっしゃる方、子育てに奮闘なさっている方、少しでもお時間を頂けたらこの貴重な会を続けて行くことができるかと存じます。

卒業して知らない土地にいられた際に寂しい思いをしないよう、この温かい懇親会を続けて行ければと願つてやみません。お忙しい、知つていらっしゃる方がいらついたら、などご事情が色々ありますが、少しでもお手伝い頂ける方からのご連絡をお待ち申し上げます。

また恩師の先生方へお願いがございます。
よろしければズームでのご出席、あるいはビデオレターでお送り頂けると参加者の喜びは何倍にもなると存じます。ご検討頂けますと嬉しゅうございます。



連絡先: yuett_0104@yahoo.co.jp

【東京OG会幹事】

- 岡本 真知子 (4回生)
- 松野下 律子 (8回生)
- 田近 正子 (19回生)
- 奥村 美和子 (19回生)
- 島田 裕美子 (24回生)

愛 徳 学 園 の 今

～カンボジアの小学校に手作り絵本を贈る Book Project～

高校3年生 選択授業 Global Studies

2022年度に始めたBook Project。高校3年生が作成した英語の絵本は、カンボジアの大学生によってクメール語翻訳がつけ



絵本を読むカンボジアの小学生



2023年度作成の絵本

られ、無事に現地の小学校に届けられました。2年目となる2023年度は絵本に加え、カンボジアの人々に広く楽しんでいただけるように、読み聞かせ動画も作成しました。完成した7冊の絵本と、読み聞かせ動画にアクセスできるQRコードが、すでに12月末にカンボジアに送られています。プロジェクトに取り組んだ高3生からは、カンボジアとオンラインで結び、英語で交流したり、神戸市外国語大学の学生の方々に英語表現のアドバイスを受ける中で、英語がとても身近になったとの感想が聞かれました。今後は生徒たちが作成した絵本に、より多くの方々がオンラインでアクセスできるようなライブラリーも作りた



読み聞かせ動画へのアクセスQRコード

街頭募金について

愛徳学園では、1月1日に発生した能登半島地震の被災者の支援、また大きな被害に遭ったカトリック教会関連施設の復興支援のため、1月22日(月)、23日(火)の2日間、垂水駅前前で募金活動を実施し



ました。結果、2日間で536,516円を集めることができました。大変多くのご協力をいただき、ありがとうございました。集まった募金は、カリタスジャパンやカトリック教会名古屋教区を通じて、被災地に寄付されました。

高2 静修修学旅行

11月13日(月)～16日(木) 於 台湾(台北市内・九份)

高校2年生は静修修学旅行として台湾へ行ってきました。文字や聞こえる言語は全て中国語、雰囲気も日本と異なっていました。初日は夜市などを観光しました。2日目には、現地のドミニカン=インターナショナルスクール(以下、DIST)へ行きました。DISTはカトリック校なので現地の学生と共にミサにあずかり、その後授業を体験しました。英語で授業を受けることで学びが深まりました。そして、DISTの学生と文化交流をしました。日本の遊びを教えたり、日本の歌を歌ったりしました。その後、九份へ行きました。3日目は足つぼ体験と小籠包づくり体験に分かれ、グループで体験学習を行いました。その後、



中正紀念堂へ行き、B & Sプログラムが始まりました。B & Sプログラムでは現地の大学生が各班につき、5時間にわたって自由に台北市内を観光しました。4日目は忠烈祠へ衛兵交代式見学に行きました。一糸乱れ

ぬパフォーマンスは圧巻でした。その後、故宮博物院で貴重な骨董品や工芸品等を見ました。台湾を離れるのは寂しかったけれど、4日間を通しての学びや楽しかった思い出で心がいっぱいでした。



お願い

卒業生のみなさまへのご協力をお願い

いつも愛徳学園の取り組みにご協力をいただきありがとうございます。中学2年生の「トライやるウィーク」高校1年生の「職業インタビュー」など、卒業生のみなさまの多大なるご協力に感謝申し上げます。2024年度も学園では、生徒たちの成長できる多くの場を用意していきたいと考えております。ご協力をお願いする場合も多くあると思います。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

また、愛徳学園の学校パンフレットやポスターなどを、ご自宅やお店などに掲示・陳列していただける卒業生を募集しております。ご協力いただける方は、ぜひ学園にお問い合わせをお願いいたします。

お知らせ

ホームカミングデーのお知らせ

同窓生の皆さまに、愛徳学園の魅力を再発見していただきたく、この度ホームカミングデーを開催させていただくことになりました。詳細につきましては、学校ホームページにて随時お知らせいたします。ぜひ皆さまお誘い合わせの上、またご家族皆さままで母校へいらしていただければ幸いです。

日時 7月20日(土) 12時半開始

なお、当日の午前中には第50回校内合唱コンクールを開催しております。生徒たちの演奏をお楽しみいただき、みなさまで共に「聖女ホアキナへの祈り」を歌いましょう。



アメリカ基金

同窓会ではアメリカ基金を設け、愛徳カルメル会を通じてフィリピンのベドゥルナ財団に寄付させて頂いております。この寄付金はベドゥルナ財団で長年にわたり貧しい子供達や身寄りのない人々のお世話などの活動資金に加えて有効に使われています。本会報にアメリカ基金の振込用紙を同封しておりますので、ご協力をお願いいたします。

昨年フィリピンへお届けしました皆様からのご寄付に対してお礼状を頂きました。長文の為、要約のみ翻訳させて頂きます。

親愛なるアメリカ基金関係者の皆様

2023年7月30日皆様がお送りくださいましたご寄付513,155円を受け取りました。皆様のご寄付に心から感謝いたします。

皆様に神の祝福が有りますように。

このお金はご存命の頃のシスター・アメリカの夢のプロジェクトを継続する為の資金に加えて使わせて頂きます。それは私達の墓

地に貧しい人々の為の納骨堂を作るという夢でした。しかしシスター・アメリカがご存命中には達成できませんでした。

多額の資金を必要とする為、皆様のご寄付は大きな助けとなります。

聖ホアキナとシスター・アメリカが皆様をお守りくださいますように、いつもお祈りしています。

Sr. マルガリタ B, ルスティア



2023年度 アメリカ基金 報告

(郵便振込金)

アメリカ基金振込金	311,000
募金箱	6,000
合計	317,000

会報に同封させて頂いた振込用紙での各ご寄付金合計を左記ご報告いたします。アメリカ基金は振込金311,000円に募金箱へのご寄付金6,000円を合わせて合計317,000円をフィリピンの愛徳カルメル会ベドゥルナ財団に寄付いたします。

なお、2023年度の郵便振込みまでのご寄付は3月30日に締め切らせて頂きました。皆様からたくさんのお心遣いを頂き、心より感謝いたします。

2024年3月30日

愛徳学園同窓会 会長 石井アイリーニ・トクコ
会計 長田 純子

役員会より

1.

名前や住所の変更は同窓会のホームページの『住所/名前 変更申請』より行ってください。名前・住所の管理は、株式会社サト様へ委託しておりますので、同窓会では都度の把握はいたしておりません。正副幹事の方に関する変更につきましては、同じくホームページの『正副幹事交代申請』からも併せてお願いいたします。

2.

訃報につきましては、幹事の方は必要に応じて、同窓会まで連絡をお願いします。恩師等の訃報に関しては、同窓会ホームページに記載すると共に、可能な範囲で同窓会より幹事の方へお知らせいたします。

3.

同窓会には電話はございません。学園への電話連絡はお控えください。また同窓会からお電話をすることはございません。同窓会から幹事の方への個々のお知らせにはEメールを利用しております。幹事の方は連絡の取れるメールアドレスを同窓会までお知らせください。

4.

同窓会へのご連絡、同窓会からのお知らせ等、ホームページよりお願いいたします。ホームページは「愛徳学園同窓会」で検索できます。

5.

同窓生名簿の貸し出し及び印刷は一切行っておりません。閲覧は正副幹事の方のみ、同窓会室にて役員同席のもと、可能です。事前に同窓会までお問合せください。

6.

会報には、会報以外の印刷物の同封が可能です。サイズは長3封筒に入る大きさの物までです。そのまま同封できる状態でご準備ください。封入にかかる費用はご負担頂きますのでご了承ください。(ハガキ・封書など形態にかかわらず1部/1円:株式会社サトに準ずる)
*同封希望の際は、必ず事前に同窓会へご連絡ください。

2024年度 愛徳学園小・中・高 行事

【小・中・高】

- 6月7日(金) 創立70周年記念ミサ～聖女ホアキナの祝日ミサ～
- 9月20日(金) 小中高合同体育大会

【小学校】

- 〈入試関係〉
- | | | | |
|----------|-------------------|-----------|---------|
| 5月18日(土) | 学校説明会 | 11月9日(土) | 学校説明会 |
| 7月27日(土) | ワークショップ
(園児対象) | 11月16日(土) | 学習発表会 |
| | | 12月14日(土) | C日程入学試験 |
| 9月6日(金) | オープンスクール | 12月18日(水) | クリスマス会 |
| 9月7日(土) | A日程入学試験 | 3月15日(土) | 体験授業 |
| 9月11日(水) | B日程入学試験 | | (園児対象) |

【中・高】

- 〈入試関係〉
- | | | | |
|-----------|-----------------|--------------------|------------------|
| 5月18日(土) | 学校見学会 | 11月16日(土) | プレテスト解説 |
| 6月15日(土) | 学校説明会 | 11月23日(土) | 入試説明会 |
| 8月3日(土) | 中学校
オープンスクール | 11月30日(土) | 入試説明会 |
| 8月24日(土) | 高校
オープンスクール | 〈公開行事〉
7月20日(土) | 合唱コンクール |
| 8月29日(木) | 学校見学会 | 11月2日(土) | 学園祭 |
| 8月30日(金) | 学校見学会 | 12月18日(水) | グローバル
フェスティバル |
| 9月14日(土) | 学校見学会 | | |
| 10月12日(土) | 入試説明会 | 12月19日(木) | クリスマスミサ |
| 11月3日(日) | プレテスト | | |

イベントスケジュールは変更になる場合があります。詳細はホームページでご確認ください。

愛徳学園中高等学校のFacebook、Instagramもご覧ください。
愛徳カルメル修道会のFacebookもご覧ください。



2023年度 60回生合格状況 ()内の数字は既卒生の数です。

国公立大	藍野大	1	短大	聖和短期大(関西学院短期大)	2
大阪大	関西看護医療大	1	専門学校	大阪医療秘書福祉&IT専門学校	1
兵庫県立大	関西学院大	3(2)		平成医療学園専門学校	1
私立大	甲南大	4		神戸看護専門学校	2
早稲田大	甲南女子大	1		西宮市医師会看護専門学校	2(1)
学習院大	兵庫医科大	1(1)		加茂看護専門学校	1
津田塾大	神戸薬科大	1(1)		阪奈中央看護専門学校	1(1)
同志社大	神戸女学院大	1	留学	専門学校ESPエンタテインメント大阪	1
同志社女子大	神戸女子大	2		Taylor's University (マレーシア)	1
立命館大	神戸学院大	1(1)			
京都外国語大	神戸親和	1			
関西大	神戸松蔭女子学院大	3(1)			
近畿大	神戸常盤大	2			
関西外国語大	武庫川女子大	1			



『神戸のふるさと納税』のサイトから、愛徳学園高等学校を選んで応援することができます。同窓会のHPからもご案内しておりますので、是非ご一読ください。

2024年度 役員・各回生幹事

回生	正/副	氏名	旧姓																
1	正	前澤 萬代	高木	13	副	加藤佳江子	西尾	26	正	中田 洋子	福光	39	正	大和 恵美	星川	52	正	菅野 愛	
	副	是川 愛子	森		正	萬井智恵子	川元		副	中村加奈子	西永		副	西川 可恵			副	山本 来桃	
2	正	橋本 惟子	小西	14	副	片山 朋子	川上	27				40	正	小笹友梨子		53	正	中村 純子	
	副	岡田 幸	松下		正	清水真理子	郡山		正	森 倫子	大石		副	馬場友紀子			副	山本 夏海	
3	正	松井富砂子	西田	15	副	米田 郁子	鶴田	28	副	石見亜紀子	森	41	正	新田 麻衣		54	正	藤井 咲菜	
	副	金盛八重子	大西		正	加藤 美紀							副	中垣 友里			副	岩崎 沙耶	
4	正	横山 佳子	川江	16	副	中津 聖子	佐野	30	正	名村 千晃	松井	42	正	藤瀬 弥生	福廣	55	正	片本 聖子	
	副	小池 悦子	多田		正	三原 容子			副	仲東 智子	永山		副	松田加奈子			副	松本 亜弓	
5	正	井納れい子	大矢	17	副	三井 敬子		31	正	今石 陽子		43	正	井ノ上未紗		56	正	後呂 眞緒	
	副	高橋あつ子	新原		正	西河智佐子	石本		副	丸山こずえ	伊藤		副	川口千佳子	魚崎		副	河田 真実	
6	正	平木 裕子	西海	18	副	喜多久満子	伊奈	32	正	金川 園美	上地	44	正	瀧倉 綾佳		57	正	早足みら乃	
	副	早瀬 敏子	浜岸		正	宝生 多美	坂口		副	山田 奈緒	宮永		副	角倉百々子			副	田中 優奈	
7	正	三宅智津子	白崎	19	副	小西 孝子	村上	33	正	浅見 彩子		45	正	近藤 祐子		58	正	坂本 真菜	
	副	内藤ひとみ	菅原		正	大島 ゆか			副	梶村 杏子			副	原 綾香	田中		副	大塚 広子	
8	正	岡本美知子	小山	20	副	藪口 佳子	大村	34	正	米谷 千紗	松井	46	正	柿原由優章		59	正	東山 詩	
	副	中西奈緒美	中尾		正	牛田 幸子	安保		副	真弓 佳子			副	山田あすか			副	小谷 紗椰	
9	正	石川 恭美	柴田	21	副	高尾 貴淑	釜江	35	正	森田 恭子	山縣	47	副	馬本 舞			正	岡野 栞	
	副	田中 和子	山根		正	松田 資子	石橋		副	西原 綾子	三平		正	山登 有花		48	正	寺前 真魚	
10	正	秋田 京子		22	副	橋口美恵子		36	正	横山 明里	谷口	49	正	小川裕佳子			副	東原 聖花	
	副	大西 周子	浦藪		正	竹澤 幸子	竹澤		副	大場 久子		50	正	野津 楓	倉垣	60	正	山邊 愛花	
11	正	福井 明美	田村	23	副	南郷由美子	柴田	37	正	木村美由紀			副	大内 裕倫			副	岸上えりか	
	副	平山千恵子	小路		正	藤原 智美			副	立石絵美里	山田	51	正	岸上えりか	中村				
12	正	喜多 和子	喜多	24	正	中本 百合	福原	38	正	寺本 梓			副	土岐茉莉奈					
	副	松崎 順子	牛田		正	張替 百美	重村		副	山脇 公美	金礪								
13	正	三浦 雅子	塚本	25	副	前田 皐月	田辺												

2024年度 役員

役職	回生	氏名
会長	7	石井アイリーニ・トクコ
副会長	7	北本 雅子
	16	加藤 美紀
広報	8	岡本美知子
	12	胡谷 郁子
	22	宰川 雅子
総務	23	市榮 玲子
	23	長田 純子
書記	26	中村加奈子
会計	45	近藤 祐子
	45	原 綾香
会計監査	13	吉村 朋子
	23	長田 純子
理事	6	山野真実子
相談役	2	岡田 幸
	2	平澤 恭子
	5	高橋あつ子

2024年度 Support Team

代表	回生	氏名
代表	22	吉田 由紀



幹事、氏名欄が空白の回生は正副幹事が不明又は不在です



2023年度 会計報告

自 2023年4月1日～至 2024年3月31日

収入の部 (円)		支出の部 (円)	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	15,726,116	通信費	202,378
59回生終身会費及び入会金	980,000	印刷費	718,161
学園祭売上金	122,100	慶弔費	36,300
受取利息	64	会議費	50,005
ゆうちょ銀行定期利子定期へ		事務消耗品費	28,676
ゆうちょ銀行定期利子一般会計へ		接待交際費	53,045
雑収入	24,570	同窓会設備費	120,000
前受受け金	1,085,000	雑費	5,282
(学園より60回生入会金分として)		租税公課	6
		次年度繰越金	16,723,997
		(60回生入会金含む)	
合計	17,937,850	合計	17,937,850

前年度繰越金内訳 (円)		次年度繰越金内訳 (円)	
種別	金額	種別	金額
現金	30,468	現金	52,197
普通預金	623,808	普通預金	1,599,911
定期預金	2,791,840	定期預金	2,791,889
定額預金	12,280,000	定額預金	12,280,000
合計	15,726,116	合計	16,723,997

上記の通り会計報告をいたします。

愛徳学園同窓会会長 石井アイリーニ・トクコ
会計 長田 純子

愛徳学園同窓会 2023年度会計報告並びに関係書類を監査した結果、
正確かつ適正であることを確認いたしました。

2024年4月1日

愛徳学園同窓会 会計監査 宰川 雅子
平澤 恭子

シスターの異動

- Sr.上田 還子 (本部 → 垂水)
- Sr.河内屋幸子 (鳥取 → 島田)
- Sr.国廣 善子 (垂水 → 本部)
- Sr.萩原登久子 (島田 → 本部)
- Sr.城島 節子 (垂水 → 松戸)
- Sr.能美 啓子 (台湾 → 島田)
- Sr.上原 洋子 (垂水 → 鳥取)

学園職員の退職・異動

〈中・高〉

－退職－

- 石井 美穂先生 寺本 武司先生
- 宮田 景先生 梅澤 由人先生
- 伊藤みずほ先生 山本 真理先生
- 木村恵理子さん (事務)

－異動－

- マーク・ムーア先生 (幼・小)
- 佐々木敬子 教頭

原稿募集

『同窓生便り』『お店紹介』等、
原稿を募集しております！

＊原稿をお送りいただく前に、
12月末までにメールで同窓会
へお申し出ください。

＊原稿締切は2月末となります。

ご冥福をお祈り申し上げます

- Sr.セシリア掘井葉子 (2023年7月10日 帰天)
- 長山 桂子先生 (小) (2024年2月5日 帰天)
- 吉井 良子さん (2回生) (旧姓：岩田 2023年1月8日 帰天)
- 平林 京子さん (5回生) (旧姓：北黒 2024年1月18日 帰天)

あとがき

今年、1月1日能登半島において、大地震、そして津波。29年前の神戸を思い出しました。能登に住んでおられる同窓生の方々にお見舞申し上げます。この3年コロナ禍のため、同窓会としての活動も十分にできませんでしたが、昨秋、学園祭において「同窓会の店」を出させていただき、少しずつではありますが、以前のような動きが戻りつつあります。

連絡先：〒655-0037

神戸市垂水区歌敷山3丁目6-49 愛徳学園内
愛徳学園同窓会

メール：aitokudousoukai@coast.ocn.ne.jp

同窓会ホームページ：https://dousoukai.site/aitoku/

